2016 年新年賀詞交歓会挨拶

会長　芳賀美次

会員の皆様、改めまして新年明けましておめでとうございます。

本日は、賀詞交歓会にご出席いただき、ありがとうございました。

日頃より会員の皆様のご支援とご協力のお陰で、協会運営も大体スムーズに行われていると思っております。この場をお借りし、厚く御礼申し上げます。

また先程は、「新春公開セミナー」でご講演いただきました本間先生、大変ありがとうございました。大変勉強になりました。今後とも宜しくお願いします。

それでは、年頭に当たりまして、一言協会の活動状況と当協会が集計致しました、２０１５年のボンド磁石の生産出荷統計を簡単に報告します。

まず協会の事業活動でありますが、昨年も例年通り、技術例会やシンポジウムなどで「会員に有益な協会」を目指して、活発に活動して参りました。さらに協会の会員数は増加しましたし、収支もプラスになる見通しです。

また、昨年は、今回初めて東京タワーで「キッズ環境科学博士２０１５」のイベントにも参加しました。磁石を応用した玩具や磁石を応用したいろいろな現象を子供達に体験していただきました。お父さんやお母さんも子供さんに体験させようと一生懸命でした。

大森専務理事をヘッドに広瀬会員、マグエックスさん、東京フェライトさん、メイトさんなど、多くの企業と実行委員の皆様によるご支援で大成功でした。ありがとうございました。以上簡単でありますが、昨年の活動状況であります。

続いてボンド磁石の出荷統計の報告に入ります。石田企画委員長が中心となり大変苦労して集計していただいた、２０１５年の日本国内及び日系海外メーカのボンド磁石生産推定であります。公式の最終報告は、ＢＭＮＥＷＳの４月号に掲載します。

I.　ボンド磁石の全般的動向

２０１５年の 日本国内におけるボンド磁石の生産は、上半期は好調であったが、下半期は、中国の景気減速などの影響がみられた。

フェライト系フレキシブルボンド磁石は、前年比横ばい。フェライト系リジッド磁石は、前年比で減少。希土類系ボンド磁石は、異方性材料や車載用途の伸びで全体として増加した。

この様な結果から、日本国内におけるボンド磁石全体の生産量は、１１，３７０(t) になり、前年比９５％であった。

また、日系メーカの海外生産は、国内と同様に車載用途の伸びが認められるものの、中国国内景気の鈍化や希土類ボンド磁石需要減などによってわずかであるが、前年割れになった。以上が全般的動向である。次に分野別動向を報告する。

II.　ボンド磁石の分野別動向

1　フレキシブルフェライトボンド磁石

２０１５年の国内生産数量は、前年比横ばいで３２４０(t)（前年比１００％）と推定する。金額についても前年比横ばいで２３億円（前年比１００％）と推定した。

内容は、ＰＣ出荷台数の減少に関連して、ボックスファンなどの巻き込み式モータ用途に使われる磁石の減少がみられる。一方、新規用途では、①中国などの人件費高騰の影響から、価格的に対応可能になってきていること、② 吸着・雑貨用途の新たな需要増がＰＣの減少をカバーした形になっている。

また日系メーカの海外生産推定は、１１億でこれも前年比１００％であった。

2　リジッドフェライトボンド磁石

２０１５年の国内生産は、前年比９０％、６７３０(t) と推定した。回転機や自動車用途の伸びは見られるが、最大用途であるプリンタ・複写機のマグネットローについては、モノクロの出荷が落ち込んでいることが主な要因である。これに伴って、金額についても、前年比９０％の１０４億円と推定する。

日系海外生産は、国内同様の理由により前年比９０％で８５億円と推定する。

3　希土類ボンド磁石

２０１５年の国内生産数量は、前年比１１２％で１４００ (t) と推定する。

内容は、希土類異方性材料や車載用途の伸びが大きく寄与したことが要因である。金額についても、前年比１１２％で２７４億円と推定した。

日系メーカの海外生産は、国内同様車載用途が伸長したものの、ＯＤＤ（光ディスクドライブ）用途の激減やタブレット端末需要増に伴うＨＤＤの需要減が響き、金額は２％減の５００億円と推定する。

以上の結果から、日本国内生産金額と日系海外生産金額の合計が、９９７億（前年０．２％減）になる見通しである。以上が出荷統計報告であります。

結びになりますが、今年は、申年であります。申年は、病がさる、厄がさるということで縁起がよいものとされております。しかし、経済の方はどうでしょうか。楽観出来ないようにも思います。米国ドルの金利値上げ、中国の成長鈍化、新興国の景気低迷、中東の政治的不安定さなど、経済に与えると思われる不安要因が沢山あります。

皆さんは、いろいろと対策を取っておられると思いますが、何が起きても対応出来るように、準備しておいて欲しいと思います。この様な年ではありますが、申年でありますので、不安要因が去って、会員皆様のさらなるご発展の年になりますことを祈念し、年頭の挨拶とさせていただきます。長くなりましたが、本年もよろしくお願い致します。ありがとうございました。